

Linear Engine MM30

快適 楽々自動ドア

ドア錠

1

丁番

2

スライド
丁番

3

開き戸
金具

4

引戸錠

5

引戸
金具

6

上吊式
引戸金具

7

移動
間仕切
金具

8

折戸
金具

9

室内用
アルミ建具

10

取手・
引手

11

スライド
ワイヤー
バスケット

12

収納・
吊金具

13

その他の
家具金物

14

物干金具・
諸金具

15

真鍮
アンティーク

16

設計
施工
ガイド

会社案内

使用条件

一般住宅屋内用木製引戸（浴室には使用できません）

◇引戸の総質量：15～30kg（引戸1枚） ◇引戸の厚さ：26mm以上 ◇引戸の幅：700～1,200mm ◇レール長さ：1,370～2,370mm

- 住宅屋内用の自動ドアシステム金具です。
- レール内にモーター・コントローラなどの機能部品が全て内蔵されていますので、通常の上吊式引戸とほぼ同じ要領で施工を行なうことができます。
- 上部吊り車の掘込み加工は、HRシステムと共通です。



リニアエンジンMM30の特徴

- リニアモータ式のため、静かで安全です。
- アシスト起動を標準搭載しており、戸をわずかに開くだけで、戸が自動で開閉します。
- 停電時は普通の引戸と同じように手で開閉できますので、もしものときにも安心です。
- 通過中の人を検出できる焦電式センサーを、標準装備しています。
- シンプルな機構で取付けやすく、メンテナンスが簡単です。
- 月々の電気代わずか50円（1日40回使用した場合）。
- オプションで、機能を拡張するスポットセンサーとタッチスイッチをご用意しています。

リニアエンジンの機能を拡張するオプション部品



スポットセンサー
センサー検知エリアに入ると戸が自動的に開きます。両手がふさがっていても、戸の開閉を行なうことができます。



タッチスイッチ
ボタンを押すと戸が自動的に開きます。

通常操作（アシスト起動を利用）

①戸を開く方向に少し（2cm以上）動かしてください。

②アシスト起動が働き、戸が自動で全開します。

③自動的に閉まります。



- オプションのスポットセンサー使用の場合、**検知エリアに入ると**上記②・③のように動きます。
- オプションのタッチスイッチ使用の場合、**ボタンを軽く押すと**上記②・③のように動きます。

リニアエンジンには次の機能が付いています。

- ①**セーフティリターン機能**
戸が閉まる途中で、戸が人や障害物に当たった時は、コントローラーで検知してすぐに反転して全開します。
- ②**セーフティストップ機能**
セーフティリターン後、人や障害物が残っている場合は、再びコントローラーで検知して全開し、そのあと戸が停止し続けます。
- ③**全開保持機能**
戸を全開状態しておくことも出来ます。
- ④**補助センサー**
戸が全開したときに働きます。人が通過中の間は全開のままを保持します。

仕様

電源容量	AC100V±10% 50/60Hz 2A	
駆動方式	ブラシレス磁石可動型リニアDCモータによるダイレクト駆動	
制御方式	位置・速度のデジタル制御	
消費電力 (AC100V)	動作時平均 0.1Wh/回（開放保持時間設定：1秒の時）	待機時 2.8W
推力 (AC100V)	13N (20℃)	
開閉速度	開：0.5m/sec 閉：0.2m/sec	
入力起動信号	起動スイッチ用入力端子（無電圧接点）	入力2ヶ所
オプションセンサー	スポットセンサー（専用赤外線反射式センサー、検知距離1.6m） タッチスイッチ（壁付け押しボタンスイッチ）	
経済性	約50円/月（1日40回使用時）	
引戸重量	15～30kg	
作動周囲温度	-10～40℃	
作動音	53dBA（測定距離1m）	

ご注意

- 補助センサーは、人などの温度の変化を検出しています。温風・床暖房などの温度変化も検知します。ドアエンジンの真下で、静止したままでは検知しませんので、じっとしていると戸は閉じてきます。
- オプションのスポットセンサー使用時は、センサーの検知エリア内に立ち入ると、戸の動作状態にかかわらず戸が全開し、その検知エリアにいる間は全開保持します。
- スライドロック機構が付いた鎌錠を使用しますと誤作動を起こすおそれがありますので、使用しないでください。また、鎌錠を施錠時にスポットセンサーやタッチスイッチが作動すると、エラーが発生しますので、鎌錠をご使用の際はスポットセンサーやタッチスイッチは併用しないでください。
- 本製品を小さなお子様やおからの不自由な方が出入りする場所、あるいは施錠する必要のある場所にご使用をご検討いただく際は、本製品の特性を十分ご理解いただいたうえで、ご使用ください。